総務文教常任委員会

委員長
沼上　政幸
副委員長
大山美智子
委員
三浦　和一
小島　正泰
腰塚菜穂子
影山　琢也

熊谷市行政組織条例の一部を改正する条例について

問 平成29年度に観光に関する事務を産業振興部から総合政策部に移管した経緯があり、今回はそれを元に戻す形になっているが、その経緯と理由について伺いたい。

答 平成29年度の組織改正は、スポーツと観光によるまちづくりに取り組むためのもので、ラグビーワールドカップ２０１９の成功とともに、町なかのにぎわい創出、スポーツツーリズムの推進、埼玉パナソニックワイルドナイツの本拠地移転による地域経済の活性化などが図られたと考えるが、今後、コロナ禍後の社会経済活動の復活により、商業、観光および物産が相互に連携することで、さらなる地域経済の活性化が期待できるものとして組織改正を行うものである。
（企画課）

熊谷市情報公開条例の一部を改正する条例について

問 非公開情報の対象として、令和４年12月定例会で提案された熊谷市個人情報の保護に関する法律施行条例に規定されていた行政機関等匿名加工情報などを追加することとした経緯や理由について伺いたい。

答 現行の個人情報保護制度と情報公開制度では、それぞれの条例に規定している手続き方法などの面において整合性を保つような形で運用しているが、個人情報保護制度の見直しが行われたことにより、情報公開制度を見直す必要性が生じたため改正を行うものである。
（庶務課）

熊谷市職員定数条例の一部を改正する条例について

問 定年延長となる消防職員の今後の配置計画について伺いたい。

答 予防事務、指令事務、消防署・分署の庶務など、体力的に負担のないような部署への配置を検討している。
（消防総務課）

熊谷市職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例について

問 職員が誤って事故に関与してしまった場合などに特例を適用するということだが、どのように判断して適用するのか伺いたい。

答 禁錮の刑に処せられた職員のうち、その刑に係る罪が過失によるもので、執行猶予となった者が対象となるが、原則的には裁判所の判決により過失に該当するか否かを判断することになる。
（職員課）

熊谷市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について

問 新たに出動報酬を設けることは、消防団員の確保のための方策の一つと考えるが、周知はどのように行うのか伺いたい。

答 消防団のホームページに掲載して周知するほか、消防団員を募集する際に、現役の消防団員を通じて地域の方々へ周知していただく方法などを検討している。
（警防課）

熊谷市地方創生応援基金条例について

問 まち・ひと・しごと創生推進計画に基づく事業は数年前から実施しているようだが、基金を創設することとした経緯や理由について伺いたい。

答 本市のこれまでの企業版ふるさと納税は単年度の事業を対象とした寄付であったが、基金を創設することにより、今後、複数年にわたって整備工事が見込まれる施設の整備事業などに対して寄付をしていただくことが可能となり、企業と市の双方にメリットが生じるものと考えたためである。
（企画課）

熊谷市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例について

問 市長や副市長などに損害賠償責任が生じる案件というのは、具体的にどのような案件が想定され、また、該当する案件が過去にあったのか伺いたい。

答 住民訴訟が提起され、裁判において損害賠償の請求を命ずる判決が確定した場合が想定されるが、該当する案件は過去に生じたことはない。
（職員課）

総務文教常任委員会

前ページの続き

熊谷市総合振興計画基本構想の変更について

問 地域別拠点整備方針について、スマートシティおよびゼロカーボンシティの実現が西部エリアの部分に限定して記載されている理由を伺いたい。

答 市全体としてスマートシティおよびゼロカーボンシティの実現の視点で取り組んでいく方針ではあるが、これらを具現化するために、現在、新堀小学校南側の地域において土地区画整理事業の認可に向けた準備が進められていることから、西部エリアの部分に記載したものである。
（企画課）

令和5年度熊谷市一般会計予算（総務費・消防費・教育費）について

問 小学校トイレ整備事業および中学校トイレ整備事業について、令和5年度末における全体の整備完了見込み数と、全体の整備完了予定年度を伺いたい。

答 令和5年度末では、小学校は、統合予定の星宮小、男沼小、太田小、秦小を除く25校中21校、中学校は、16校中13校の整備が完了する見込みで、全体の整備完了は令和7年度を予定している。
（教育総務課）

問 校外方式水泳授業導入事業について、令和5年度は新たに4校を追加するとのことだが、実施場所は追加されるのか伺いたい。

答 現在は2カ所の民間水浴施設で実施しているが、熊谷運動公園の屋内プールを追加する予定である。
（学校教育課）

問 公民館修繕等推進事業について、老朽化した公民館の耐震診断を行うとのことだが、籠原公民館と妻沼中央公民館の耐震診断を行うこととした理由を伺いたい。

答 この2館は、昭和56年6月1日からの新耐震基準に適合した設計により建築されていることが期待でき、今後の大規模改修における耐震改修工事の要否判断のため、行うこととしたものである。
（中央公民館）

問 ウェルビーイング推進事業について、地域の豊かさや暮らしやすさの指標を設定して各種施策の検証を行うとのことだが、どのような手法で事業を進めていくのか伺いたい。

答 デジタル庁等が幸福度の客観的指標と主観的指標を公表しており、これらを活用して本市の状況を調査し、その結果を基にワークショップを開催し方向性の検討を重ね、各種施策の形成につなげていく。
（企画課）

問 DX推進計画策定事業について、計画期間を5年間としているが、日々変化するDXにはどのように対応していくのか伺いたい。

答 国や県の動向、DXを取り巻く情勢やトレンドなどを計画に織り込んでいく必要があり、その5年間でどのようなことを実現させ、どのような将来を見据えていくかといったことを含め検討していく。
（デジタル推進課）

問 ワイルドナイツ連携事業について、令和5年度の新たな取組を伺いたい。

答 主なものとして、埼玉パナソニックワイルドナイツと群馬県太田市、大泉町、本市で締結しているラグビーを通じた地域連携協定に基づき、合同花火大会の開催を2市1町で企画している。また、令和4年度に実施したジャパンラグビーリーグワンプレーオフ決勝の応援バスツアーが大変好評だったため、バスの台数を増加して実施する予定である。
（ラグビータウン推進課）

令和4年度熊谷市一般会計補正予算（教育費）について

問 新熊谷学校給食センター整備事業について、基本計画策定業務の仕様を変更するためとのことだが、具体的な変更点と事業の進捗状況を伺いたい。

答 変更点については、当初予定していたパブリックコメントや基本計画策定を実施せず、今年度はその前段階である素案の作成までとしたもので、事業の進捗状況については、素案の最終校正を行うとともに、建設候補地を選定して地権者に計画案の同意を頂いているところだが、土地利用の法規制について確認を行っている段階である。
（教育総務課）

市民福祉常任委員会

委員長
中島　千尋
副委員長
新島　一英
委員
大久保照夫
須永　宣延
黒澤三千夫
林　幸子
千葉　義浩
白根　佳典

令和５年度熊谷市一般会計予算（総務費・民生費・衛生費）について

問 高齢者向けスマートフォン貸与事業について、市が行う公益性を伺いたい。

答 高齢者へのスマートフォンの普及促進により、生活の質の向上や社会参加の促進にもつながると考えている。
また、必要性を感じていない方に、従来の取り組みに加え、スマートフォンの利便性等を知ってもらうため、操作を体験し、初めての方でも安心して利用できるよう基本的な操作からサポートしていく必要があると考え、無償貸与と講習会を組み合わせ実施する。
（長寿いきがい課）

問 熊谷駅保育ステーション整備事業について、送迎先の保育所の選定方法を伺いたい。

答 バスによる送迎のため、子どもの体調を考慮し、熊谷駅を中心として１時間程度で回れる保育所等を対象とし、（仮称）中央保育所への乗り入れも想定している。
（保育課）

問 （仮称）第２中央生涯活動センター整備事業の土地購入費について、購入を予定する場所と面積およびその理由を伺いたい。

答 場所は敷地の北側、市道に面する現在の出入口付近の約２７７平方メートルで、出入口の位置を変更することが可能になり、出入りの際の動線の改善と敷地の有効活用ができる。
（市民活動推進課）

問 自転車駐車場維持管理経費について、借上料の減額理由を伺いたい。

答 システムのリース契約が９月末で終了し、その後、市へ無償譲渡されることから、半年分の予算額となった。
（安心安全課）

問 がん患者医療用ウィッグ購入費助成事業について、県内の他市町村の動向と上限額を１万円とした理由を伺いたい。

答 県内では既に４団体が実施しており、令和５年度から２団体が実施する予定である。また、助成の上限額について、既に実施している県内の４団体のうち、３団体が１万円としていることから本市も１万円を上限額とした。
（健康づくり課）

都市建設常任委員会

委員長
関口　弥生
副委員長
小林　國章
委員
富岡　信吾
森　新一
石川　広己
権田　清志
山下　一男

令和５年度熊谷市一般会計予算（土木費）ついて

問 都市公園複合遊具更新事業について、更新基準を伺いたい。

答 公園施設長寿命化計画の中で、各遊具の耐用年数を調査し、健全度を評価して更新を行っている。
（公園緑地課）

令和５年度熊谷市熊谷都市計画事業土地区画整理事業特別会計予算について

問 籠原中央第一土地区画整理実施事業について、土地区画整理審議会委員選挙の選挙人名簿の作成を委託しているが、直営で行うことはできないのか伺いたい。

答 膨大な作業量となるため、この業務に精通した業者への委託を予定している。
（土地区画整理事務所）

令和５年度熊谷市水道事業会計予算について

問 動力費が令和４年度と同等だが、電気料金等の高騰を勘案したものなのか伺いたい。

答 令和４年度に電気料金等の高騰を見越した予算要求を行ったため、令和５年度も同等で賄える見込みとしたものである。
（水道課）

令和５年度熊谷市下水道事業会計予算について

問 今後の農業集落排水施設使用料の徴収方法について伺いたい。

答 令和５年９月までは現行の徴収方法を継続し、10月からは水道料金と併せて徴収する予定である。
（農地整備課）

令和４年度熊谷市一般会計補正予算（土木費）について

問 道路維持経費について、入札不調に対しての今後の対応を伺いたい。

答 工事のリスク軽減ができるような施工方法等を検討し再度発注を行いたい。
（維持課）